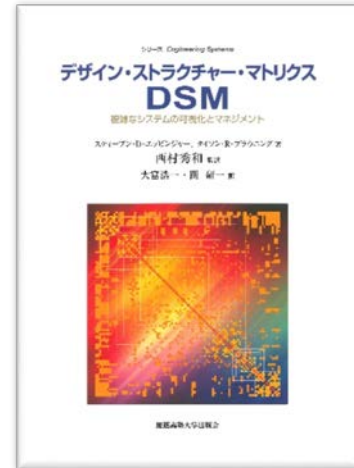


2014年11月27日

「デザイン・ストラクチャー・マトリクス DSM」出版記念シンポジウム

The MIT Press の Engineering Systems シリーズ ”Design Structure Matrix Methods and Applications”, Steven D. Eppinger, Tyson R. Browning を翻訳し、”デザイン・ストラクチャー・マトリクス DSM 複雑なシステムの可視化とマネジメント-“ (監訳:西村 秀和, 訳:大富 浩一, 関 研一) を慶應義塾大学出版会より本年 10 月 15 日に出版しました。DSM は製品、組織、プロセスのアーキテクチャをマトリクスで表すことができ、さらにマルチドメインマトリクスは、これらのドメイン間の関係性を表すことができます。システムをエンジニアリングする際に、こうした”見える化”は、様々な気づきを与え、そして、そのあるべき姿を浮き彫りにします。



当翻訳書の出版を記念しまして、下記のとおり、シンポジウムを開催しますので、是非ご参加ください。

日時：2014年12月10日(水) 午後1時～午後5時

場所：慶應義塾大学 日吉キャンパス 協生館 3階 CDF 教室 (C3S10)

プログラム：

13:00-13:45 ご挨拶：翻訳書の出版に際して (原著者からのビデオメッセージ)

慶應義塾大学 教授 西村 秀和 氏

13:45-14:45 プロセスアーキテクチャ DSM の基礎と応用

プロセス設計塾 西本 明弘 氏

14:45-15:00 休憩

15:00-17:00 コンサルタントおよびメーカーにおける事例ご紹介

事例1：テクマトリックス株式会社 取締役上席執行役員 中島 裕生 氏

事例2：東芝シグマコンサルティング株式会社

シニアクオリティーエキスパート マスターブラックベルト 上村 純一 氏

事例3：株式会社 iTiD コンサルティング マネージングコンサルタント 蟹江 淳 氏

事例4：株式会社東芝 ソフトウェア技術センター 参事 森 俊樹 氏

17:00-17:15 閉会のご挨拶

なお、会場にて、特別価格(税込み 6,000 円)にて販売する予定です。お釣りのないようにご準備くださいますと助かります。よろしくご申し上げます。